

J A と ま こ ま い 広 域
令和 2 年 春期組合員懇談会資料

- 1) 震災による被害と対応について
- 2) 総代会付議議案について
- 3) 元年度収支決算報告並びに剰余金処分案及び 2 年度事業計画について
- 4) 2 年度農業振興基金の事業メニューについて
- 5) J A の地域貢献活動概要について
- 6) 賦課金、料金・料率の改定方向について
- 7) 設立 2 0 周年記念事業の実施について
- 8) J A 事業お得情報について
- 9) 4 月からの営業時間変更について

JAとまこまい広域 胆振東部地震・台風21号の主な被害集計表

令和元年12月1日 現在

項目		計	厚真	安平	穂別	苫小牧 ・白老	備考
全道死者		44	37		1	2	厚真37名22戸関連死含
全道負傷者		785	61	17	272	24	9月5日現在、穂別欄はむかわ町
全道 建物 被害	全壊	1,692	915	436	209	0	9月5日現在、穂別欄はむかわ町
	半壊	3,143	999	919	299	5	9月5日現在、穂別欄はむかわ町
	一部損壊	26,622	1,897	4,656	3374	497	9月5日現在、穂別欄はむかわ町
管内建物更生共済支払件数		1,877	1,002	414	252	209	
管内建物更生共済支払(万円)		3,152,752	2,108,946	648,121	323,672	72,013	元年2月余震含む
農協生産施設復旧事業(千円)		226,417	100,689	35,521	33,412	56,795	苫小牧白老の列はコンテナ他
管内農畜産物被害(千円)		351,417	185,796	127,462	14,730	23,429	第3報(次回さらに拡大)
うち生乳廃棄(千円)		22,449	5,189	16,383		877	
組合員 施設 機械 被害 計	被害件数(戸)	501	275	154	48	24	10月9日被災状況報告第三報
	倉庫 (千円)	904,367	676,869	192,737	33,173	1,588	
	畜舎等(千円)	1,098,479	766,548	303,268	1,821	26,842	
	パイプハウス等	302,476	135,476	135,050	20,700	11,250	
	機械装置	77,224	48,314	26,010	2,400	500	
	作業機械	167,285	157,865	9,220	200		
	車両機械	335,996	334,196	1,800			
	その他	148,410	93,900	35,432	1,026	18,052	
計		3,034,237	2,213,168	703,517	59,320	58,232	

1. 復旧事業等要望状況(生産者向け)

令和2年3月9日 現在

項目		計	厚真	安平	穂別	苫小牧・白老	備 考
経営体育成支援事業	件数(戸数)	278	163	91	13	11	機械施設の復旧・撤去費用
	事業費	4,543,606	3,842,090	583,518	36,593	81,405	※R2.3.6現在申請金額
	内)国	1,895,537	1,594,254	248,298	15,738	37,247	
	内)道費	389,908	332,706	52,925	4,277	0	
	内)市町村	520,956	407,547	102,291	7,770	3,348	
	内)農家負担	1,737,205	1,507,583	180,004	8,808	40,810	
産地活性化事業	件数(戸数)	71	56	7	5	3	経営開始復旧事業
	事業費	31,288	9,530	15,965	5,784	9	※R2.2.21最終
	内)国	17,887	6,520	7,627	2,828	9	
	内)ホクレン	850	850				
	内)JA・農家負担	12,551	2,160	8,338	2,955	0	
A L I C 事業	件数(戸数)	66	14	35	3	14	畜産経営開始復旧事業
	事業費	59,953	22,823	29,885	2,508	4,737	R2.3.3最終
	内)国	28,363	10,546	14,254	1,159	2,404	
	内)農家負担	31,590	12,277	15,631	1,349	2,333	
果樹経営支援事業	件数(戸数)	7	7				ハスカップ栽培再生支援
	事業費	27,749	27,749				※R2.3.4現在 R2年事業有
	内)国	20,248	20,248				未収穫期間補助12,746千円含
	内)町	2,760	2,760				事業費20%
	内)農家負担	4,741	4,741	0	0	0	
対鳥獣対策	整備距離	46,895m	44,400m	2,000m	495m		鳥獣被害防止総合防止対策事業等
	事業費	71,552	66,652	4,000	900		ネット・金網フェンス関係機関等設置協力
産地災害事業 ホクレン等畜	件数(戸数)	37	10	20		7	家畜避難、廃乳補てん
	事業費	25,017	15,593	8,166		1,258	R.1.9.2最終
	内)ホクレン等	17,007	8,901	6,858		1,248	ホクレン、中酪、明治
	内)農家負担	8,009	6,692	1,308	0	10	
トラック農業用 ホクレン支援	件数(戸数)	4	4				導入台数
	事業費	15,763	15,763				※JA取得
	内)ホクレン	4,575	4,575				H31.2.25最終
	内)JA負担	11,187	11,187				リース貸出
総合計	件数	321	173	104	20	24	重複除く
	事業費	4,774,927	4,000,200	641,533	45,784	87,410	鹿柵46,895m
	国補助	2,028,684	1,698,220	270,179	20,625	39,660	
	道補助	389,908	332,706	52,925	4,277	0	
	市町村補助	523,716	410,307	102,291	7,770	3,348	
	ホクレン等補助	21,583	13,477	6,858	0	1,248	
	自己負担	1,811,036	1,545,490	209,280	13,112	43,153	

中央会救援募金 等 使徒見込（令和元年～2年）

令和2年3月1日現在

項 目	メニュー	金額（千円）	備考
1. 被災組合員への 復旧復興支援	震災、台風被害復旧費用支援	42,650	正組合員一律5万円／戸 * 853
	不陸農地復旧支援	2,418	5千円/10a × 48.36ha
	鳥獣被害緊急対策	3,920	1960頭 * 2千円(2年分)
	農業用トラック復旧支援	758	導入2台 × 200千円, 修理7台 × 100千円(上限)
	農業用井戸補修設置支援	1,889	事業費の50%かつ上限百万円
	ローリータンク等導入支援	1,344	23台、事業費50%かつ上限500千円
	家畜避難飼養管理支援	600	6力所 × 100千円／ヶ所
	飼料確保緊急支援	1,813	草地更新中断農家支援3件
	小計	55,391	
2. 震災復興運営費	1) 農機具格納庫貸与(JA所有)	32,071	600万 × 4地区(9棟), 1000万円 * 1棟
	支援条件→1地区上限600万円		幌内2, 富里2, 高丘2, 吉野3, JA1
3. JA施設の修繕 建設費	総計	100,456	自己負担金の一部
	穂別事務所, 倉庫		金融店, 資材, 多目的倉庫
	早来, 追分生産施設		米麦乾燥, 豆施設
	厚真生産施設, 倉庫		種子馬鈴薯, 大豆低温, 多目的
4. 被災組合員への 債務保証	1) 与信不足者への債務保証補填	5,276	
5. その他	小計	9,582	
	復興感謝イベント	302	9月29日 苫小牧開催費用
	地域中核神社復興支援	1,000	事業費の1%以内且50万円以内
	震災ライブラリー事業	1,000	震災の足跡を記念誌に納める
	安平旭陽牧場獣魂碑修繕	200	
	被災者住宅ローン支援	200	住宅ローン実行手数料(1件2～3万円)
	職員見舞金	6,580	正職3万円、準職2万円
	その他	300	
合計		202,776	課税収益

別 酪農重点支援 明治飼料	廃棄乳損失補てん	2,000	廃棄乳量割
		2,000	3000-1000

※ JA共済連 災害救援活動実施要領 に基づく支援

- ① 助成対象 組合の業務用建物, 工作物, 設備 非対象は動産, 保障
- ② 助成基準 補助金, 保険金, 助成金等を除く実費
- ③ 予算 全道2.8億円の範囲内で全道2JA対象

第19回通常総代会参考書類

第19回通常総代会議案を下記の通り提出致します。

令和2年4月14日(火)

とまこまい広域農業協同組合
代表理事組合長 宮田 広幸

決算報告 令和元年度貸借対照表、損益計算書、および注記表並びに会計監査人の監査及び監事の監査報告について
別記の通り報告します。

議案第1号 令和元年度事業報告、剰余金処分案の承認について
令和元年度の事業報告、剰余金処分案を確定させるために承認を願うものです。
別記の通り承認願いたい。

議案第2号 令和2年度事業計画の設定について
令和2年度の事業計画の承認を願うものです。別記の通り設定致したい。
なお、年度の途中において事業計画のうち軽微な事項につき一部変更を要するに至ったときは理事会に一任願いたい。

議案第3号 賦課金の賦課及び徴収方法について
定款第24条に定めのある経費の賦課について、令和2年度の賦課金について承認を願うものです。
営農指導事業に係わる賦課金の賦課及び徴収方法については、次の通りとしたい。

組合員割	法人正組合員	10,000円
	正組合員	7,000円
	上記以外の複数正組合員	1,000円
面積割(10a当たり)	田	450円
	畑	200円
	草地	100円
家畜頭数割	乳用牛(経産牛)	100円
	肉用牛(経産牛)	100円
	肉用牛(24ヶ月以上)	100円
	豚(繁殖豚)	100円
賦課基準日は8月1日とし、徴収方法は10月26日までにクミカン、貯金又は現金にて徴収する。なお、賦課金の上限を40万円とする。		

議案第4号 役員の選任について
本年度総代会の終結をもって理事及び監事全員の任期が満了となることから選任を願うものです。
任期満了により別記の通り理事17名、監事5名を選任願いたい。
なお、監事の議案については、監事の過半数の同意を得ている。

議案第5号 役員報酬の支給について
令和2年度の役員報酬について承認を願うものです。
令和2年度の役員報酬については、組合員13名から構成される「役員報酬審議会」において、昨年度の支給実績及び事業実績、経済情勢の変化等を検討して出された「答申」を踏まえ、次の通りと致したい。
1. 理事17名の報酬の総額は27,739千円の範囲内とし、各理事の報酬額、支給方法については理事会に一任願いたい。ただし、理事報酬額には使用人兼務理事の使用人給与は含まない。
2. 監事5名の報酬の総額は6,678千円の範囲内とし、各監事の報酬、支給方法については、監事会に一任願いたい。

議案第6号**退任役員に対する役員退職慰労金の支給について**

退任理事、退任監事に対する慰労金の支給について承認を願うものです。

1. 退任理事2名に対する退職慰労金を、「役員退職慰労金支給規程」の支給基準に基づき、総額1,862,700円の範囲内で支給したい。
2. 退任監事2名に対する退職慰労金を、「役員退職慰労金支給規程」の支給基準に基づき、総額625,300円の範囲内で支給したい。

なお、役員退職慰労金の支給金額、支給時期、支給方法について、退任理事にかかるものは理事会、退任監事にかかるものは監事会に一任願いたい。

退任理事並びに退任監事の氏名及び略歴は次の通りです。

区分	氏名	略 歴
理事	林出 勇一	平成14年4月 追分地区理事 平成23年4月 追分地区担当理事(現在に至る)
理事	佐々木 諭	平成17年4月～26年4月 穂別地区理事 平成26年4月～29年4月 穂別地区監事 平成29年4月～31年2月 穂別地区理事 平成31年2月～令和元年7月 穂別地区担当理事
監事	山田 義雄	平成23年4月～29年4月 厚真地区理事 平成29年4月 厚真地区監事(現在に至る)
監事 (員外)	橋本 智子	平成29年4月 員外監事(現在に至る)

議案第7号**固定資産の取得及び処分について**

令和2年度の固定資産の取得及び処分の承認を願うものです。

令和2年度において業務遂行上必要な固定資産について、別記の通り取得致したい。

なお、軽微な変更等については、理事会に一任願いたい。

議案第8号**定款の一部変更について(特別決議)**

下記により変更致したい。

1. 変更理由

- (1)農協法30条の4第1項第2号及び農協法施行規則第78条の2の改正に伴い、役員の欠格事由を変更する。同様に(定款附属書)総代選挙規程を変更する。
- (2)会計監査人の選任・解任・不再任については緊急議案の対象から除外することが適当であるため、除外する。
- (3)余裕金の運用について、JAバンク基本方針の実態を反映して、預け先から農林中金を削除する。
- (4)近年の経済動向を鑑み他の金利水準並みの設定に過怠金を変更する。

2. 変更の内容 別記の通り

なお、変更承認申請に際し、行政庁から字句等の修正について指示があった場合にはその処理を理事会に一任願いたい。

議案第9号**信用事業規程の一部変更について**

下記により変更致したい。

1. 変更理由

民法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成29年法律第45号)の施行、および銀行法施行令等の一部を改正する政令(令和元年政令第139号)等により大口信用供与等規制が見直されたことに伴い、関係する規定の整備を行うため。

2. 変更の内容 別記の通り

なお、変更承認申請に際し、行政庁から字句等の修正について指示があった場合にはその処理を理事会に一任願いたい。

報告事項

- 1 不祥事再発防止策の概要について
「JA体制整備指導実施要領(全中・農林中金)に基づき、別記のとおり報告致します。
- 2 労働保険事務組合の令和元年度保険料の徴収・納付状況の報告について
別記のとおり報告致します。
- 3 農業振興基金運用実績と計画について
別記のとおり報告致します。
- 4 北海道報徳善行賞受賞者について
別記のとおり報告致します。 <穂別支所 吉井 久 様>
- 5 第17回JAとまこまい広域共励会表彰について
別記のとおり報告致します。
- 6 女性参与の選任について
別記のとおり報告致します。

役員候補者名簿

地区名		役員 区分	候補者名	生年月日	備 考
白老地区		理事	竹 田 克 市	昭和35年11月 8日	再任 <正組合員、認定農業者>
		理事	齋 藤 正	昭和22年11月15日	再任 <正組合員>
苫小牧地区		理事	丹 羽 秀 則	昭和22年11月17日	再任 <正組合員、認定農業者>
安 平	早来地区	理事	金 川 幹 夫	昭和37年 1月 7日	再任 <正組合員法人の役員、認定>
		理事	梅 田 鋭 敏	昭和24年 1月23日	再任 <正組合員>
		理事	小 谷 正 芳	昭和25年10月10日	再任 <正組合員、認定農業者>
		監事	内 藤 順 介	昭和32年10月12日	再任 <正組合員、認定農業者>
	追分地区	理事	中 道 幸 夫	昭和30年10月 4日	再任 <正組合員法人の役員、認定>
		理事	西 島 隆 行	昭和46年 3月14日	新任 <正組合員、認定農業者>
厚真地区		理事	堀 弘 幸	昭和34年12月 5日	再任 <正組合員、認定農業者>
		理事	斉 藤 義 幸	昭和41年 7月19日	再任 <正組合員、認定農業者>
		理事	石 橋 公 昭	昭和37年11月12日	再任 <正組合員、認定農業者>
		理事	畑 嶋 賢 蔵	昭和35年 8月22日	再任 <正組合員、認定農業者>
		理事	小 谷 和 宏	昭和37年 9月24日	再任 <正組合員、認定農業者>
		監事	堀 田 昌 意	昭和57年 1月12日	新任 <正組合員、認定農業者>
穂別地区		理事	宮 田 広 幸	昭和30年 1月 8日	再任 <正組合員、認定農業者>
		理事	藤 岡 健 人	昭和47年 1月 2日	再任 <正組合員、認定農業者>
		監事	由 布 浩 一	昭和31年11月25日	再任 <正組合員、認定農業者>
学識経験		理事	松 原 正 明	昭和35年11月 9日	再任 <准組合員>
		理事	畑 島 武 夫	昭和36年 9月16日	再任 <准組合員>
		監事	兵 頭 利 彦	昭和27年 2月 3日	再任 <組合員外>
組合員外		監事	伴 辺 久 子	昭和24年12月28日	新任 <組合員外>
女性参与			佐 藤 美奈子	昭和34年7月22日	新任 <厚真地区正組合員>
			大 井 弘 美	昭和34年5月17日	新任 <早来地区正組合員>

令和2年度 事業計画集計表 (NO1)

(単位:千円)

		科 目	元年度計画	元年度決算	2年度計画	科 目	元年度計画	元年度決算	2年度計画	粗利益		
信 用		貯金利息	34,223	33,489	32,961	余裕金運用	241,597	262,081	251,917			
		借入金利息	5,400	3,929	3,850	貸付金利息	135,938	140,388	137,333			
		信用雑費	81,381	78,834	84,296	信用雑収益	43,221	59,158	46,810			
		貸倒引当繰入	-50	6,473	-50						299,802	
		長期固定化繰入									338,902	
		合 計	120,954	122,725	121,057	合 計	420,756	461,627	436,060		315,003	
共 済		共済費用	9,220	8,874	8,685	共済付加収入	252,818	239,477	242,282			
		共済雑費	8,870	8,055	8,640	共済雑収益	13,865	16,303	14,460			
		借入金利息				貸付金利息					249,593	
		貸倒引当繰入				保険代理店手数料	1,000	417	1,000		239,268	
		合 計	18,090	16,929	17,325	合 計	267,683	256,197	257,742		240,417	
販 売	農 産	農産集荷費	6,541	19,862	9,854	農産手数料	103,536	102,211	105,400			
		農産雑費	5,999	6,493	7,759	農産雑収益	7,716	28,496	16,573			
		検査費用	590	374	590	検査収益	8,558	9,819	8,829			
		販売品受入高	127,925	124,786	126,272	販売品販売高	130,245	126,094	127,673		109,000	
		貸倒引当繰入		-101							115,206	
		小 計	141,055	151,414	144,475	小 計	250,055	266,620	258,475		114,000	
	七菜園芸	青果集荷費	66,935	67,079	64,046	青果手数料	55,866	53,731	55,564			
		青果雑費	21,037	18,204	22,179	青果雑収益	96,982	95,548	93,261			
		販売品受入高	9,834	10,120	13,505	販売品販売高	13,267	15,078	17,995		68,309	
		貸倒引当繰入		6							68,948	
		小 計	97,806	95,409	99,730	小 計	166,115	164,357	166,820		67,090	
	畜 産	畜産集荷費				畜産手数料	97,164	95,072	87,960			
		畜産雑費	56,576	65,099	55,809	畜産雑収益	71,981	83,742	68,910		112,569	
		貸倒引当繰入		204							113,511	
		小 計	56,576	65,303	55,809	小 計	169,145	178,814	156,870		101,061	
	販売計	合 計	295,437	312,126	300,014	合 計	585,315	609,791	582,165		289,878	
											297,665	
											282,151	
購 買	農業関連	生産資材	購買品配達費	59,220	62,356	63,850						
			購買雑費	50,458	105,280	51,845	購買雑収益	116,305	171,649	117,289		
			購買品受入高	3,631,767	3,863,106	3,637,955	購買品供給高	3,866,600	4,122,245	3,880,320		
			棚卸差損		60							241,460
			貸倒引当繰入		202							262,890
			小 計	3,741,445	4,031,004	3,753,650	小 計	3,982,905	4,293,894	3,997,609		243,959
		農機車両	整備雑費	16,280	16,277	19,680	農機雑収益	48,650	47,710	47,250		
			購買品受入高	1,239,985	1,178,098	1,093,220	購買品供給高	1,297,400	1,236,100	1,150,400		
			棚卸差損		41							89,785
			貸倒引当繰入		111							89,283
			小 計	1,256,265	1,194,527	1,112,900	小 計	1,346,050	1,283,810	1,197,650		84,750
		農業関連	合 計	4,997,710	5,225,531	4,866,550	合 計	5,328,955	5,577,704	5,195,259		331,245
										352,173		
										328,709		
	生活関連	燃 料	給油配達費	36,513	38,709	37,373						
			給油雑費	62,580	66,915	69,430	給油雑収益	8,200	13,569	8,543		
			購買品受入高	1,129,206	1,227,839	1,232,590	購買品供給高	1,316,671	1,418,044	1,426,963		
			棚卸差損		139							96,572
貸倒引当繰入				53							97,958	
		小 計	1,228,299	1,333,655	1,339,393	小 計	1,324,871	1,431,613	1,435,506		96,113	
生活店舗		店舗配達費	4,200	3,790	4,014							
		店舗雑費	74,346	77,706	77,945	店舗雑収益	3,535	2,653	3,298			
		購買品受入高	616,880	652,369	599,666	購買品供給高	729,879	774,543	711,836			
		棚卸差損		10							37,988	
		貸倒引当繰入		35							43,286	
		小 計	695,426	733,910	681,625	合 計	733,414	777,196	715,134		33,509	
生活関連	合 計	1,923,725	2,067,565	2,021,018	総合計	2,058,285	2,208,809	2,150,640		134,560		
									141,244			
									129,622			
購買計	総合計	6,921,435	7,293,096	6,887,568	総合計	7,387,240	7,786,513	7,345,899		465,805		
									493,417			
									458,331			

令和2年度 事業計画集計表 (NO2)

(単位:千円)

	科 目	元年度計画	元年度決算	2年度計画	科 目	元年度計画	元年度決算	2年度計画	粗利益	
貸付事業 倉庫施設 牧場	貸付事業費用	5,000	2,045	3,000	貸付事業収益	5,000	2,205	3,000		
	利用倉庫費用	31,381	23,082	35,758	利用倉庫収益	83,981	84,103	85,958		
	たんとう米S費用	60,520	60,209	71,493	たんとう米S収益	90,263	86,714	108,819		
	厚真RC費用	39,115	39,317	43,411	厚真RC収益	50,667	47,580	52,700		
	早来穀類費用	19,815	19,994	23,103	早来穀類収益	39,117	40,400	41,746		
	早来豆類費用	15,110	13,652	15,040	早来豆類収益	19,983	17,374	20,712		
	追分米麦費用	21,500	38,664	36,056	追分米麦収益	39,644	42,390	40,925		
	馬鈴薯費用	22,594	27,066	21,526	馬鈴薯収益	28,458	34,690	27,098		
	牧場費用	19,350	16,245	17,053	牧場収益	19,580	16,891	17,094	142,308	元 計画
	施設牧場小計	198,004	215,147	227,682	施設牧場小計	287,712	286,039	309,094	132,073	元 決算
	合 計	234,385	240,274	266,440	合 計	376,693	372,347	398,052	131,612	2 計画
営農指導	営農改善指導費	49,566	43,419	48,779	賦課金	40,831	41,238	41,226		
	教育情報費	9,352	7,650	9,452	実費収入	41,165	43,340	41,766		
	生活改善費	3,975	3,647	3,960	指導受入補助金	10,280	10,576	10,117		
	指導支払補助金				受託指導収入	2,650	2,413	2,460	10,518	元 計画
	営農指導雑支出	21,515	19,998	22,237					22,853	元 決算
	合 計	84,408	74,714	84,428	合 計	94,926	97,567	95,569	11,141	2 計画
事業総利益	事業費用計	7,674,709	8,059,864	7,676,832	事業収益計	9,132,613	9,584,042	9,115,487	1,457,904	元 計画
									1,524,178	元 決算
									1,438,655	2 計画
事業管理費	人件費	1,013,520	1,031,648	1,002,260						
	業務費	116,885	111,616	101,908						
	諸税負担金	33,745	37,495	39,622						
	施設費	89,990	90,832	99,109						
	減価償却費	125,594	109,567	122,401						
	雑費	19,100	14,522	15,100						
	合 計	1,398,834	1,395,680	1,380,400					▲ 1,398,834	元 計画
									▲ 1,395,680	元 決算
									▲ 1,380,400	2 計画
事業利益	事業利益					59,070	128,498	58,255		
					うち長期固定化・江谷					
事業外損益	事業外費用	2,917	6,448	3,666	事業外収益	36,984	39,987	36,476		
	うち貸倒引当金繰入		401	743	うち貸倒引当金繰入益		743	743	34,067	元 計画
	うち貸倒損失								33,539	元 決算
	合 計	2,917	6,448	3,666	合 計	36,984	39,987	36,476	32,810	2 計画
経常利益						93,137	162,037	91,065		
特別損益	特別損失	243,926	527,363	468,330	特別利益	239,222	477,034	515,368		
	(うち災害損失)	215,660	297,556	16,000	(うち災害受入助成金等)	19,822	245,736	81,165		
	(うち災害損失特別勘定繰入)				(うち災害損失特別勘定戻入)	215,660	215,660	0		
	(うち酪農振興部分)								▲ 4,704	元 計画
	(うち農業振興基金部分)	28,249	27,794	18,300					▲ 50,329	元 決算
	合 計	243,926	527,363	468,330	合 計	239,222	477,034	515,368	47,038	2 計画
税引前当期利益金		9,320,386	9,989,355	9,529,228	総合計	9,408,819	10,101,063	9,667,331	88,433	元 計画
									111,708	元 決算
									138,103	2 計画

注1：準職員人件費は各部門直接費で計上

(単位:千円)

販売取扱高		(単位:千円)		
		元年度計画	元年度決算	2年度計画
農 産		3,838,600	4,067,665	3,929,000
そ 菜		2,011,165	1,932,087	2,002,865
畜 産		6,416,112	6,326,774	5,890,187
合計		12,265,877	12,326,526	11,822,052
対策込		13,552,326	13,984,209	13,276,079
経営所得安定対策等		1,286,449	1,657,683	1,454,027
うち小 麦		557,042	860,962	732,786
うち大 豆		288,235	313,443	274,930
うちてん菜		257,255	287,031	258,414
うちナタネ・ソバ		53,368	65,724	54,870
飼料米所得補償		5,600	3,205	12,000
酪農畜産		124,949	127,318	121,027

5,262,000
2,002,865
6,011,214

項 目		元年度計画	元年度決算	2年度計画
法人税・住民・事業税		13,061	73,203	32,364
過年度法人税・住民・事業税				
過年度法人税等追徴税額				
法人税等調整額		-2,977	-25,964	2,678
当期利益金		78,349	64,469	103,061
前期繰越利益剰余金		20,299	20,299	17,728
目的積立金 取崩益	税効果積立金			2,678
	農業振興基金	28,249	27,794	18,300
	酪農振興積立金		4,600	
	生産施設運営管理			
当期末処分利益剰余金		126,897	117,162	141,767

剰 余 金 処 分 案

(令和元年度)

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
1. 当期末処分剰余金	117,161,732	
2. 剰余金処分額	99,433,739	
(1) 利益準備金	13,000,000	当期剰余金の20%積立
(2) 任意積立金	70,964,252	
税効果積立金	25,964,252	
生産施設運営管理積立金	15,000,000	うち生産者積立金2,002千円
建物更生立金	10,000,000	
組合経営リスク管理積立金	10,000,000	
農業振興基金積立金	10,000,000	
(3) 出資配当金	6,943,100	払込済出資金の0.5%配当
(4) 事業分量配当金	8,526,387	
3. 次期繰越剰余金	17,727,993	当期剰余金の19%積立

次期繰越剰余金のうち3,300,000円は教育情報繰越金とする。(当期剰余金の5%繰越)

事 業 分 量 配 当 金 の 明 細		
項 目	基 準	金 額
販売取扱高	販売取扱高の0.07%	8,526,387

事業分量配当金のうち課税取引に該当するものは、支払時に消費税分を追加いたします。

正組合員さんには出資配当金および事業分量配当金(1,000円未満切り捨て)の迂回出資をお願いいたします。なお、出資基準を満たしている正組合員で反対の申し出があった場合は、この限りではありません。

元年事業報告と2年度事業計画

組合員懇談会資料

1. 組織

※支所別の数字は元年決算数字です

(単位:人)

項目	令和元年	令和元年	実績計画 対比	白老	苫小牧	早来	追分	厚真	穂別	本所
	計画	実績								
組合員	950	926	910	47	45	176	92	420	146	
	4,500	4,467	4,490	422	2,216	538	215	690	386	
	5,450	5,393	5,400	469	2,261	714	307	1,110	532	
総代	237	235	240	11	11	44	24	109	36	青年5・女性6
認定農業者	—	493	—	22	17	90	59	212	93	
販売農家戸数	—	611	—	27	28	111	70	266	109	
65歳以上正組合員	—	527	—	19	32	94	42	269	71	
役員等	17	17	17	2	1	3	2	5	2	学経理事2
	5	5	5			1		1	1	学経1・員外1
	22	22	22	2	1	4	2	6	3	3
参与	2	1	2							1
職員	113	115	108	5	6	24	10	54	16	
	57	58	64	4	7	11	5	25	6	
	170	173	172	9	13	35	15	79	22	
	49	52	58	5	5	7	5	23	7	
	75	70	77	1	3	9	3	43	11	
	17	18	20		2	1		8	1	

2. 信用事業

(単位:千円)

項目	令和元年	令和元年	実績計画 対比	白老	苫小牧	早来	追分	厚真	穂別	本所
	計画	実績								
貯金	25,299,000	25,462,573	26,025,000	1,075,200	3,589,627	4,152,946	2,628,945	11,125,433	2,890,396	26
	27,499,000	27,886,525	28,265,000	2,029,749	6,255,437	3,570,868	1,986,466	9,803,132	4,240,873	0
	202,000	208,394	210,000	20,754	90,572	33,386	6,922	37,667	19,094	0
計 ①	53,000,000	53,557,492	54,500,000	3,125,703	9,935,636	7,757,200	4,622,333	20,966,231	7,150,363	
貸付金 ②	7,708,741	8,177,278	8,245,583	384,095	2,224,643	1,655,690	423,422	1,872,989	1,616,438	
預 金	45,951,242	45,754,290	46,809,470							
借入金	800,000	870,310	820,000							
貯貸率②/①	15%	15%	15%	12%	22%	21%	9%	9%	23%	

3. 共済事業

※支所別の数字は元年決算数字です

(単位:ポイント)

項目	令和元年	令和元年	実績計画 対比	白老	苫小牧	早来	追分	厚真	穂別
	計画	実績							
長期共済保有ポイント	3,031,500	3,095,000		210,200	797,100	397,000	190,000	1,013,900	486,800
長期共済推進ポイント	1,800,000	1,490,817		124,606	285,238	261,372	122,667	521,036	175,898
短期共済推進ポイント	3,500,000	3,276,603		226,514	689,858	509,866	277,240	1,026,766	546,359
共済推進総合ポイント	5,300,000	4,767,420		351,120	975,096	771,238	399,907	1,547,802	722,257

4. 営農指導事業

(単位:千円)

項目	令和元年	令和元年	実績計画 対比	白老	苫小牧	早来	追分	厚真	穂別	本所
	計画	実績								
収入	40,831	41,238		1,295	680	9,112	4,667	18,713	6,770	
賦課金	41,165	43,341		56	64	5,201	3,942	13,745	5,278	15,056
指導受入補助金	10,280	10,576				2,723	2,372	2,179	2,902	400
受託指導収入	2,650	2,413			200			2,103		110
計	94,926	97,567		1,351	943	17,037	10,980	36,739	14,950	15,566
支出	49,566	43,419		1,258	398	4,208	3,016	8,510	4,553	21,477
営農改善指導費	9,352	7,650			123	332	245	91	27	6,832
教育情報費	3,975	3,647		195		165	237	595	60	2,394
生活改善費	21,515	19,998		22	126	469	2,642	8,960	1,143	6,635
営農指導雑支出	84,408	74,714		1,475	647	5,174	6,140	18,156	5,783	37,338
計	10,518	22,853		▲ 124	296	11,863	4,840	18,583	9,167	▲ 21,772
収支差										

5. 販売事業

(単位:千円)

項目	令和元年	令和元年	実績計画 対比	白老	苫小牧	早来	追分	厚真	穂別	本所
	計画	実績								
米	2,585,834	2,577,940				169,023	129,047	1,575,950	703,920	
畑作	1,252,766	1,489,725				444,103	387,969	639,330	18,323	
青果・花卉	2,011,165	1,932,087			2,648	210,930	293,063	685,716	739,730	
酪農	1,791,252	1,746,511		21,258	153,757	1,128,235	64,131	327,838		51,292
畜産	4,624,860	4,580,263		1,599,283	208,854	1,209,136	147,788	919,436	495,766	
生乳補給金等	124,949	127,318			9,890	85,738	5,332	26,358		
小計	12,390,826	12,453,844		1,620,541	375,149	3,247,165	1,027,330	4,174,628	1,957,739	
経営所得安定対策等	1,161,500	1,530,365				391,491	588,803	529,869	20,202	
合計	13,552,326	13,984,209		1,620,541	375,149	3,638,656	1,616,133	4,704,497	1,977,941	

6. 購買事業

※支所別の数字は元年決算数字です

単位:千円)

項目	令和元年 計画	令和元年 実績	令和2年 計画	実績計画 対比	白老	苫小牧	早来	追分	厚真	穂別
	計画	実績	計画	対比						
生産	肥料	796,400	865,847	100%	20,952		184,918	138,267	369,558	152,152
	農薬	475,500	460,294	104%	1,597		77,777	69,845	234,279	76,796
	種苗	348,200	382,848	96%	2,931	20	93,889	43,700	192,451	49,857
	飼料	1,541,000	1,542,218	101%	144,373	3,730	912,464	38,410	359,630	83,611
資材	温床資材	227,000	292,374	77%	4,201		36,034	78,352	109,335	64,452
	包装資材	145,000	136,150	102%	6		11,434	20,902	52,348	51,460
	その他資材	333,500	442,513	56%	17,767	300	119,921	24,138	230,781	49,606
	計	3,866,600	4,122,244	94%	191,827	4,050	1,436,437	413,614	1,548,382	527,934
農機 燃料	農機・車両	1,297,400	1,236,100	93%	244	0	173,312	49,709	837,731	175,104
	石油類	1,316,671	1,418,044	101%	14,837	5,868	293,834	101,830	708,525	293,150
	計	2,614,071	2,654,144	97%	15,081	5,868	467,146	151,539	1,546,256	468,254
生活物資		729,879	774,543	92%	90,055	290	0	0	530,156	154,042
参考:石油取扱等(kℓ)		9,944	10,516	99%		67	2,030	865	5,103	2,451

7. 出資金と個別貸倒引当金

(単位:千円)

項目	出 資 金		令和元年	
	合併時	H30決算	R1決算	個別貸倒引当金
白 老	58,004	54,940	54,639	
苫 小 牧	132,037	140,628	145,399	9,112
早 来	262,580	287,175	287,605	
追 分	97,130	125,343	120,025	
厚 真	737,540	682,829	661,831	
穂 別	199,018	187,379	182,461	
計	1,486,309	1,478,294	1,451,960	9,112

9. 主な固定資産取得・処分状況

(単位:千円)

取得固定資産 (7,000千円以上)	取得金額
安平大豆集出荷貯蔵施設(補助事業)	141,502
穂別 事務所増築(共済金圧縮)	81,238
穂別 多目的農業倉庫(補助事業)	58,800
穂別金融店 改装	30,000
厚真上野選果場 予冷機空調設備更新	14,000
早来 事務所ワンフロア化	40,000
厚真地区農産物集出荷貯蔵施設(R3年度)	(160,000)
本所 周辺外構工事	10,000
安平大豆集出荷施設 舗装	10,000
厚真CE湿式集塵装置補修	7,000
厚真CE自主検査装置オーバーホール	16,000
厚真CE製品・屑計量機(操作基盤更新)	7,000
追分 自主検査装置 ESV-R 更新	7,000

8. 固定資産、外部出資、農業振興基金運用、目的積立金

	H30決算	R1決算	R2計画	備 考
固 定 資 産	1,309,665	1,272,310	1,662,851	
外 部 出 資	1,924,816	1,924,815	1,924,815	
農業振興基金運用	36,913	27,794	18,300	
目 的 積 立 金	938,449	996,103	1,046,087	
うち農業振興基金積立金	115,643	107,849	99,549	

令和2年度 JAとまこまい広域 農業振興基金 運用計画

単位:千円

大項目	事業名	事業予算の内訳	助成率	R1年運用実績		R2年運用計画	
				事業費	助成額	事業費	助成額
土づくり対策	小規模土地改良事業	暗渠・明渠・区画整備等、小規模土地改良工事に取り組む経費へ助成 ※客土・均平については対象外とする 上限事業費300千円(助成上限60千円)	事業費の1/5以内助成(助成上限60千円)	6,172	564	5,000	1,000
	土壌診断事業	JJAが実施する土壌診断にかかる費用に対する助成 1,500点×2,200円/点=3,300千円	定額	3,300	3,300	3,300	3,300
	生産資材コスト低減支援対策事業	コスト低減対象肥料銘柄の購入助成 (対象:ワイドユース銘柄、せひラク銘柄、BB肥料(せひラク銘柄を除く))	(ワイドユース、せひラク) 100円/20kg (BB肥料) 25円/20kg	4,802	4,802	終了	
		集約銘柄肥料奨励(購入助成) 対象:15銘柄 ※予算の範囲内で助成額の調整を行う。(上限 2,500千円)	20円/20kg	2,264	2,264	終了	
生産性向上対策	施設園芸作物連作障害対策事業	ハウスの移転助成 試算:解体組立の移転費150千円×1/2相当 50千円/100m×2,000m=1,000千円 ※移転に伴う更新部材費の20%助成	50千円以内/100m当り 部材費の20%	517	517	終了	
	園芸作物ハウス増棟事業	上限事業費1,000千円/棟×10棟=10,000千円 (施設園芸作物のハウスの導入に対し助成)	事業費の1/3以内 (助成上限330千円/棟)	28,420	5,495	11,000	3,630
	乳用牛リース事業	搾乳牛を農協のリースで導入した場合、リース料金に係わるリース金利・手数料を助成	リース金利・手数料の助成	10,400	112	畜産部直接費	
	乳牛雌雄判別精液導入事業	267本×上限助成額3,000円=800千円	購入費の1/2以内助成 (上限助成3,000円/本)	1,728	596	畜産部直接費	
	和牛優良繁殖素牛保留・導入推進事業	保留牛・導入頭数150頭×20千円=3,000千円	導入・保留牛に 20千円/頭	3,000	3,000	2,000	2,000
	黒毛和種繁殖牛群改良事業(新規)	ゲノミック評価に関する費用に対し支援 検査料16,514円/頭 内)4,000円/頭×250頭=1,000千円	ゲノミック検査料の内 4,000円/頭	—	—	4,129	1,000
	養豚対策事業(クケチン・経営安定対策)	前年養豚手数料の1/5	購入費・処出金の一部助成	2,278	2,278	2,009	2,009
経営対策	草地更新種子助成事業	種子購入費4,300円/10a×140ha=6,000千円	購入費の20%以内	5,773	1,153	6,000	1,200
	農地取得金融支援事業	土地取得資金借入に係る利子助成(H26、H27貸付分～5ヶ年)	貸付額の0.75% 利子助成×当初5年	86,572	855	75,000	700
	農業機械取得金融支援事業	農業機械等購入資金借入に係る利子助成(H26～H30貸付分～3ヶ年) ※但し、購買提携に限る	貸付額の0.4% 利子助成×当初3年	743,056	2,238	650,000	1,900
	農業経営緊急支援対策事業	JJA農業経営緊急支援資金に係る利子補給(H29貸付分～5ヶ年)	貸付額の1% 利子助成×当初5年	63,800	620	48,000	500
合 計				962,082	27,794	806,438	17,239

令和元年度地域への各種貢献活動と協賛等

	項目	時期等	人員協力	物品・協賛金等	JA利用	支所等	摘要
JA 主 催 行 事	JA共済アンパンマンこどもクラブ	通年				本所・各支所	
	追分支所テント市	5・7・11月				追分	
	穂別支所ふれあい市	5・7・11月				穂別	
	豊穰祈願祭(田舎まつり)	6月				厚真	
	ハスカップ収穫祭	7月				本所・苫小牧	元年度中止
	まるごとほべつフェア(札幌)	7月				穂別	
	白老牛農産物フェア	8・12月				白老	
	組合員交流会「親睦球技大会」	8月				穂別	
	秋のいも掘り体験	9月				本所	
	少年サッカー大会	10月				本所	
	新米贈呈	10月				全支所	
教育・ 文化	小学校農作業体験学習	4・5・10月	○			早・追	種まき・田植・稲刈・はさがけ
	小学生・高校生施設見学	4・9・10月	○			追・厚・穂	
	高校生職場体験	6・8・11月	○			追・厚・穂	
	JA共済全国小・中学生ポスターコンクール	7月				本所・各支所	
	幼稚園児芋掘り体験	9月	○			本所	
	中学生職業体験	9～10月	○			穂別	
	苫小牧合唱団(定期演奏会)	9月		○		苫小牧	
環境・ 福祉	町民植樹祭	5月	○			穂別	
	ビューティーサポートR234	6～10月	○			早来	
	ふくしまとつながる苫小牧の会	8月		○	○	本所	
	愛誠会夏祭り	8月		○	○	穂別	
	穂別診療所まつり	10月		○	○	穂別	
	地域見守りネットワーク活動	通年	○			白老	
スポー ツ	東胆振ソフトテニス大会	3月		○	○	本所	
	アサヒメロンカップパークゴルフ大会	7月		○		追分	
交通 安全	セーフティーコール	4・7月	○			厚真	
	3S「旗の波作戦」	8月	○			厚真	
地域 行 事	ランタン祭り	2月	○			厚真	
	田んぼのオーナー種まき・田植・稲刈	4・6月	○			厚真	
	つつじとアスパラ祭り	5月	○	○	○	穂別	物販・PR
	樽前町内会連合運動会	5月		○		苫小牧	
	白老牛肉まつり	6月	○	○	○	白老	
	田舎まつり	6月	○	○	○	厚真	
	あびら夏!うまかまつり	7月	○	○	○	早来・追分	
	吉村要三郎氏記念碑祭	7月	○	○		早来	
	穂別流送まつり・人間流送競技	7月	○	○	○	穂別	物販・PR
	元気まちしらおい港まつり	8月	○	○	○	白老	副会長
	苫小牧港まつり	8月		○		苫小牧	実行委員
	遠浅グリーンフェスティバル	8月		○		早来	
	みんな集まれワイワイ祭り	8月	○		○	追分	メロン
	追分盆踊り	8月		○		追分	
	こぶしの湯謝恩フェスティバル	8月		○		厚真	
	たるまえサンフェスティバル	9月	○	○		本所・苫小牧	馬鈴薯
	苫小牧市場感謝祭	9月		○		本所	震災復興イベント併催
	あつまルシェ	10月	○	○	○	厚真	
	東胆振物産まつり	10月	○	○	○	本所	
	あつま新鮮組特産市	10月	○	○	○	厚真	
	苫小牧ホッキまつり	10月		○		本所・苫小牧	商品
	東胆振地産地食フェア	10月	○	○	○	本所	たんとうまい
	あつま国際雪上3本引き大会	1月	○	○		厚真	
団 体 支 援 等	厚真会(札幌・東京)	2・9月		○	○	厚真	
	苫小牧消費者協会消費生活展	11月		○		厚真	
	ほべつ会(札幌・苫小牧)	5・6月		○	○	穂別	
	北海道農民管弦楽団	2月			○	早・追・穂	震災復興祈念コンサート

賦課金、料金・料率の改定方向（案） 令和2年2月22日

農協運営は、部門採算性の確保や労働生産性の向上を図りながら競争力ある事業展開が求められております。自己資本比率算定方式においては令和元年度決算からパーゼルⅢが完全適用となり、出資増口や内部留保による自己資本の確保も課題であります。加えてマイナス金利政策の長期化により信用事業、共済事業の収益低下、JAバンクルールにより会計監査人監査の実施、内部監査体制、貸出審査体制の厳格化など経費増に加え、働き方改革への対応も管理経費が増加しております。

生産施設運営は個々の組合員の生産規模が拡大する中、その役割が益々重要性となつていますが、資産の取得や修繕は多額に及ぶことから行政支援や支所を超えたこれまで以上に効率的な運営が求められております。

このような状況から持続的に事業を継続するため、受益者負担を重視し、賦課金、料金・料率等の適正化を図ってまいります。

1. 検討の前提

- ① 農業関連事業の利益の恒常的な黒字
- ② 平年作以上で農業関連事業利益と営農指導事業利益の合計で概ね均衡
- ③ 生活他事業利益の概ね黒字
- ④ JAの収支向上策は作物の収量品質の向上、飼養管理技術の向上やJA事業低利用組合員、新規事業利用者への推進活性化により事業拡大を基本とします。
→令和3年度 経営指導委員会を「生産性向上委員会」に改編予定
- ⑤ 令和4年に予定される営業店システムの導入、苫小牧支所の移転と合わせ金融共済事業の推進体制及び店舗機能の合理化を図ります。

2. 営農指導事業

営農指導にかかる直接的な経費は賦課金、実費手数料等で賄つていま

すが、人件費は信用・共済部門の収益の一部で補っている現況にあります。信用共済事業の収益低下への対応と賦課金の部門別の偏在を是正するため、畜産部門も含め一部賦課金、実費手数料、支出項目の見直しも検討します。農業振興基金の運用規模も本来の目的に従い、適正化（2000万円未満）を図ります。

- ① 中央会賦課金、農政対策負担金
- ② 営農指導共通負担費用

3. 料金・料率、実費手数料

適切な事業利益の確保と競合先の状況をふまえ決定いたします。また、受益者が特定し、受益者負担が適当なものは、実費手数料を基本とし、より重視する方

向で見直しをすすめます。

- ① 営農指導部門、補助事業に関連する項目
- ② 畜産営農指導、補助事業に関連する項目
- ③ 金融事業に関する項目
- ④ 購買事業に関する項目
- ⑤

4.生産施設利用料金

- ① たんとうまいS 小麦乾燥調製料 50～100円/60^{キロ} 値上げ
- ② たんとうまいS 米乾燥調製料 100～200円/60^{キロ} 値上げ
- ③ 大豆乾燥調製料 100円～300円/60^{キロ} 値上げ
- ④ 令和元年に議論し令和2年度以降実施

5.今後の行程

- | | | |
|-----------|---------|--------------|
| 令和2年1月30日 | 理事会 | 課題提起 |
| 2月20日 | 理事会 | 今後の行程含めた方性提起 |
| 2月25日 | 生産委員会 | |
| 各々 | 関係団体総会等 | への課題提起 |
| 3月 | 組合員懇談会 | 課題提起 |
| 4月 | 理事会 | 具体的検討案 |
| 各々 | 関係組織と | の意見交換 |
| 10月 | 理事会 | 改正案の原案決定 |
| 12月 | 組合員懇談会 | または支所運営協議会 |

JAとまこまい広域20周年記念事業計画（案）

- I 記念式典（祝賀会なしで農民オーケストラ、記念鎮魂コンサートなど検討）
 - 1. 日時 令和3年6月 ○ 日
 - 2. 場所 苫小牧市内または安平町内

 - II 記念誌の発刊
 - 1. 発刊日 令和3年7月末
 - 2. 内容

 - III 組合員名鑑の発行
 - 1. 発刊日 令和3年7月
 - 2. 内容

 - IV 記念事業
 - 1. 記念講演（総合研修会を20周年記念に位置づけ）
 - 2. 20年ヒストリー DVD の制作
 - 3. 組合員記念品の配布
 - 4. 記念キャンペーン（農地立入禁止看板助成他）
 - 5. 記念商品開発
 - 6. 健康企業宣言のキックオフ
 - 7. とまこまい広域ロゴマークの策定
 - 8. 看板修繕
 - 9. 名刺シール, DB印刷
 - 10.

 - V 推進体制 実行委員会の編成 地区担当理事, 幹部職員主体

 - VI 概算予算

1. 記念式典, 記念コンサート等	10, 000千円
2. 記念誌, 組合員名鑑, DVDの制作	1, 500千円
3. 記念品(有無も含めて検討)	5, 000千円 (救援募金一部活用)
4. 記念事業, その他	2, 000千円 (救援募金一部活用)
	1, 500千円
-
- VII 当面の準備予定
 - 10月17日 企画会議
 - 11月5日 地区担当理事会議
 - 11月27日 管理委員会
 - 12月2日 理事会 管理委員会報告で実施の方向を了知
 - 12月17日 理事会 協議事項で企画概要
 - 2年1月7日 地区担当理事会議で実行委員会体制
 - 2年2月20日 地区担当理事会議
 - 2年2月28日 理事会
 - 令和2年3月 組合員懇談会 中止 意見聴取

使ってお得！ JA事業お徳情報

令和2年3月作成

1. 金融事業

項 目	内 容 等	備 考
① 営農貯金	(1) 特別金利0.20% 新規投資(土地、機械)や年末クミカン不足のときに払い戻しが可能です	
② 年金受給者の 方々へ	(1) 年金受取口座を農協に指定された方の特別金利商品「ほほえみ」 4月1日より 特別金利0.15% (500万円まで) (2) 年金友の会のイベント参加(海外、道外、湯治旅行、パークゴルフ等) 会員外の方も参加可能。お友達と一緒に参加をお待ちしています。	年金予約の方も対象となります！！
③ 定期貯金	(1) 大口定期貯金 0.03% (1年定期・自動継続) 4月1日～ 1,000万円以上	
④ ATMのご利用	(1) 全国の農協で手数料なしでご利用できます。時間外も含め無料。 (2) ゆうちょ銀行・セブン銀行・ローソン・セーコーマート等のコンビニでも 利用できます(コンビニは平日・土曜日、ゆうちょ銀行は平日の時間内は手数料無料)	JAバンクは、手数料無料の提携ATM台数が 業界トップクラスの全国約88,000台！
⑤ クミカン金利	基本金利:3.1% 営農貯金見合:1.5%	4月1日より クミカン基本金利0.1%引き下げ
⑥ ステップアップローン	農地取得、搾乳牛を導入の際には、「農業経営ステップアップローン」 をご利用ください * 借入時から最大3年間 0.75% * JAバンク利子助成 1.00%利子助成	R02年1月末残高 87件 513百万円
⑦ フルスベックローン	農機具等をご購入の際は、「JAフルスベックローン」をご利用ください。 * JAバンク利子助成 1.00%利子助成 * 借入時から最大3年間 1.30% 上記外⇒購買取扱 5年賦以内 2.70%、6～10年 3.00% (農機具以外⇒格納庫・ハウス資材建設費、発電・蓄電設備の取得資金等)	R02年1月末残高 329件 884百万円
⑧ JA農業経営緊急 支援資金	地震等により被災した農地、施設、農機具等の復旧費用等にご利用出来ます。 ・経営体育成事業等の補助残融資 ・貸付金利 0.6%～0.8% ・10年以内	R02年1月末残高 100件 199百万円
⑨ つなぎ資金	胆振東部地震補助事業に於いて交付までの資金を融通することで 復旧事業を円滑に支援 ・1年以内(補助事業の完了期間まで) ・貸付金利 1.00%	詳しくは各支所金融窓口までお問合せ下さい。
⑩ 農林漁業セーフティ ネット資金	災害により被害を受けられた経営再建に必要な資金	
⑪ スーパーL資金	政策公庫の農地取得、設備投資、運転資金等の低利、長期資金 * 実質無利子化のための金利負担軽減措置(当初5年間)	R02年1月末残高 121件 819百万円
⑫ 農業近代化資金	施設の取得、家畜の購入育成等に必要な中長期の設備資金 * JAバンク利子助成により実質無利子化(当初5年間)	R02年1月末残高 2件 13百万円

2. 共済事業

項 目	内 容 等	備 考
① こども共済	お子さま(お孫さま)の将来の夢と輝きを応援いたします ・お子様(お孫様)の将来のための資金づくりに「学資応援隊」給付率102.6%(掛金例参考) 14歳満期・15歳満期・17歳満期・18歳満期プランを選択 ・入学祝金タイプもあります 「学資応援隊」給付率105.7%(掛金例参考) ・契約者の告知は不要!健康状態にかかわらずご加入できます(共済掛金払込免除不担保特則付の場合)	高い貯蓄性+万一の備えに! 掛金例)0歳加入22歳満期、18歳払込終了、口座振替扱い 契約者:お父さん30歳、主契約:100万 掛金 54,147円、払込掛金総額 974,646円 受取差額 25,354円 掛金例)0歳加入22歳満期、12歳払込終了、口座振替扱い 掛金 78,804円、払込掛金総額 945,648円 受取差額 54,352円
② 一時払終身共済 (平成28.10)	相続対策におすすめです!(相続税の非課税枠500万円として活用) 生存給付特則が新設!生前贈与に活用できます。 ・一時払終身共済(0歳から75歳まで簡単な告知で加入できます)	
③ 医療共済	あらゆる病気やケガの保障が一生涯ほしい ・1入院限度日数200日型 120日型 60日型 ・手術や放射線治療をしっかり保障します(先進医療一時金が出ます) ・入院見舞金が共済金額の10倍に拡充になりました ・三大疾病に手厚い保障を選択できます	高齢になればなるほど入院する方が増えます!
④ 建更共済 実損てん補特約 費用保障が拡大!	大切な財産を火災や自然災害などから守りたい ・格納庫、納屋の収容物(トラクター、農機具等)も保障 ・畜舎または堆肥舎で外壁を具備しない建築物も保障 ・最大、満期共済金額の30倍まで保障!! ・付保割合にかかわらず、火災共済金額を上限として、損害の額を共済金としてお受け取りいただけます ・失火見舞費用共済金の拡充、水道管凍結費用保障が新設 ・農業に関連する施設の火災共済金額の最高限度が引き上げられました(3億円から20億円)	台風・竜巻・地震・雪害の被害が多発しています! 掛金例)防火造・年払(口座振替扱い) 共済期間10年(継続回数2回・保障期間30年) 実損てん補特約付・臨時費用共済金の支払割合10% 満期共済金50万・火災共済金額1,500万 年払掛金 75,932円(当初10年間) H30.H31胆振東部地震 建更共済金支払状況 (11月末現在)1,859件 31億57百万円
⑤ 自動車共済	割安な掛金で自動車事故に確かな保障がほしい ・車両共済(走行している10台に1台は無保険車両です!) ・人身傷害保障特約(治療費等も保障できます) ・弁護士費用特約(裁判事は毎年出ています。掛金は年間1,390円) ・自動車共済と自賠責共済のセットがお得です!対人掛金に対し7%割引になります 新車購入時や車検の時はJAの自賠責共済へ! ※JA自動車事故センターの体制が変わりました。 ご契約者様のサポートは今まで通りJAが行います。事故対応・示談交渉は、JA共済連苫小牧サービスセンターの専任スタッフが行います。「当JAより2名出向しております。」	交通事故は突然起こります! 年間44.7万件 約70秒に1件起きています! (安心のフリーダイヤルサービス) 事故等の場合 0120-258-931(ジコハクミアイ) レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合 0120-063-931(レッカーロードサービスはクミアイ) JA共済連北海道 苫小牧自動車損害調査サービスセンター 0144-32-9162
⑥ 傷害共済	暮らしの中で意外に多い小さなケガへの備え ・部位症状別治療共済金・2倍~120倍の支払	99歳まで加入できます
⑦ 共済金支払実績	満期、死亡、入院、建物災害、車両事故他	令和元年度実績 3,135件 23億82百万円
⑧ 共栄火災 JA安心倶楽部	日常生活をしっかりサポート(傷害保険・個人賠償責任保険) ケガや賠償責任、携行品の損害を補償します。 ・年間掛金 21,000円	賠償責任の補償は「示談交渉サービス」付 日本国内での加害者事故の場合には、 共栄火災の専任スタッフが示談交渉を行います。

☆ JAとまこまい広域の自賠責共済取次代理店名

苫小牧支所	(株)伊尾自動車、(株)伊尾自動車柳町事業所、内海自動車工業(株)、明野整備工業(株)、(株)篠田自工 (株)久慈工業、(有)甲陽自動車工業
厚真支所	上厚真自動車整備工場、厚真オートサービス(株)、新星自動車整備工場(有)、(有)蔵重自動車整備工場 (有)中島自動車整備工場
早来支所	遠浅自動車整備工場
追分支所	(株)鎌田自工
穂別支所	磯野自動車工業(株)

3. 生活事業

項 目	内 容 等	備 考
① 広域産農畜産物の販売推進 (広域産農畜産物の販売拠点)	◎お米 (たんとうまい、さくら米、雪瑞穂、ゆめぴりか) ・観光施設、業販向け販売、学校給食、ふるさと納税 ・新米キャンペーン推進 ◎精肉関係 ・白老牛の取扱 ・白老産牛肉ハンバーグ、牛肉コロッケの取扱 ・厚真産放牧豚、米愛豚の取扱(追分D51ステーションの豚丼へ使用) ・Aコープラム・豚ジンギスカンの取扱 ◎農産関係 ・アスパラ、メロン、長芋、ハスカップ等のギフト展開 ◎ネットショップの展開 H30年度実績(取引件数378件、2,892千円) R1 年度実績(1月末 取引件数250件、1,696千円) ◎ふるさと納税対応 H30年度実績 厚真 78,075千円(米他) 穂別 1,867千円(メロン他) R1年度 実績 厚真 133,176千円(米他) 穂別 1,067千円(メロン他)	通年(ノーザン・基べい・第一滝本館・太平洋フェリー他) 10月～12月 白老牛・農産物フェア 8月・12月 Aコープ・ホクレンショップ・各イベントでの販売 Aコープ厚真店・各イベント Aコープ厚真店・各イベント シーズン取扱い、取りまとめ、各イベント
② 地域密着型店舗展開 (暮らしの拠点)	・店舗別週末セールの実施 ・ワンデーセール ・とまこまいこういきの日セール ・コストコフェアの開催 ・広域農産物、加工品の販売拡大 ・ジョイライフ 取りまとめ ・白老牛農産物フェア ・苫小牧支所ハスカップ・メロン収穫祭(R1中止) 震災復興感謝祭の実施 ・Aコープほべつ店 ふれあい市(メロン・長いも等) ・追分支所テント市への出店 ・JAポイントカードの推進(Aコープ・スタンド共通) ・消費税増税にともなうポイント還元(R1、6月までAコープ、給油所) ・組合員配置業の推進	月:4回 実施 月:4回 実施 年2回 年3回 通年 通年 年:2回 実施 年:1回 実施 年:3回 実施 年:3回 実施 R2年2月末 登録件数:5,896件 (電子マネー、クレジットカード、スマホ対応) 元年度 取扱金額 6,483千円

4. 生産資材

項 目	内 容 等	備 考
① 取りまとめ利息サイト延長	肥料 9月1日 → 11月1日 農薬 10月1日 → 11月1日 温材 7月1日 → 11月1日	
② 肥料早期引取奨励	6～9月:高度複合予約価格より80円引き(20k)、10月～12月:40円引き(20k)(価格折込) 6～9月:単肥予約価格より20円引き(20k)、10月～12月:10円引き(20k)(価格折込)	
③ 肥料集約銘柄奨励	15銘柄 年内予約引取分:@15円引き(20k)(価格折込)	
④ 肥料大口予約取引奨励	300～500袋未満:@20円(20k)、500袋以上:@30円(20k)	174件 4,119千円(30肥料年度実績)
⑤ 肥料物流合理化奨励	500袋以上一括配送納品:@40円(20k)	18件 824千円
⑥ 肥料コスト低減対策実施	せひろ銘柄、肥効調節型BB肥料 100円/20kg(後戻し) 牧草主要追肥BB銘柄 20円/20kg(後戻し) 酪農振興会・和牛振興会特別銘柄設定 50円/20kg(価格折込)	158件 381千円
⑦ 肥料個人直取奨励	JA:40円(20k)	
⑧ とまこまい広域独自肥料銘柄	工場:苫小牧:50円、三笠・室蘭・北広島:80円、浦河・砂川:95円(いずれも20k)	271件 10,444千円
⑨ 農薬予約推奨銘柄	小麦用BB810Cu、牧草用BB585、牧草用BB363M、水稻用BB500 当用価格比:5%引き(特別奨励銘柄以外の全ての銘柄)(価格折込) 特別奨励銘柄 29銘柄50規格 当用価格比:13%引き(価格折込) 水稻空散専用剤 当用価格比:8%引き(価格折込)	
⑩ 農薬大口奨励	農薬実績に対し:0.5～3.0%	130件 4,170千円(31農薬年度実績)
⑪ ビニール予約取引	予約奨励 当用価格比:3%引き(価格折込)	
⑫ ビニール大口予約奨励	20～50万円未満:2.0%、50～100万円未満:3.0%、100～150万円未満:4.0%、150万以上:5.0%	65件 1,696千円(31年度実績)

5. 機械燃料

項 目	内 容 等	備 考
① 営農用灯油	1,000ℓ以上 1円/ℓ 2,000ℓ以上 2円/ℓ 5,000ℓ以上 3円/ℓ 10,000ℓ以上 4円/ℓ	R1年度分 202件 2,180千円
② 油外商品の取扱拡大と販売推進	各種キャンペーンの実施と取りまとめの推進	
③ 農業機械コスト低減への取組 中古農機・自動車展示会	早期予約購買による取得価格の低減 4月3.4日 本所(職員駐車場) 農機50台 自動車35台(予定) JA独自展示会の開催	R2年度予約分 18,500千円 中止 本所 春・秋展示会、支所 小農機具展示会
④ 農業機械・自動車の定期点検PR	広域管内農業機械・自動車車検修理のPR推進 冬期間格納整備の推進	格納整備の継続(工賃10%割引)

6. 営農指導事業他

項 目	内 容 等	備 考
① 総合土壌分析 助成事業	・JAとまこまい広域土壌分析センター ○JA取扱銘柄による施肥設計と診断結果の迅速な伝達体制(オンライン化) ○診断結果に基づく適正施肥で肥料コストの低減と土壌障害回避 総合分析料金(税込) 正組員@1,650円/点 准組員@2,750円/点 R2年 総合分析計画点数1,500点	申込先:支所生産課・営農課迄 令和元年度実績 総合分析 1,393点 簡易分析 225点
② 緑肥導入促進事業	・土壌病害軽減や地力増進を目的として、有機物の補給効果のある一般畑地における緑肥作物の種子代の助成を実施 対象 エン麦野生種(ハイオーツ・サイア...10a当10～15kg以内) マメ科(赤クローバー・クリムソン...10a当2～3kg以内) ひまわり(りん蔵1～2kg以内) キラシ・夏カラシ(2kg以内) 助成 導入種子代の1/4を助成(消費税を除く) ※緑肥導入促進事業申込先:支所 営農課まで	令和元年度実績 一般畑地事業実施面積 330.68ha 緑肥導入事業金額 9,974千円 JA緑肥導入助成金額 2,493千円
③ 堆肥幹旋事業	地域内の良質堆肥を広域組員へ希望取り纏めにて幹旋 牛糞堆肥...25リューへ配送1台30,000円(税別) 豚糞堆肥...10リューへ配送1台20,000円(税別) 鶏糞堆肥...10リューへ配送1台12,730円(税別) ※申し込みは、各支所資材課まで	令和元年度実績 4,670t 牛糞堆肥 2,150t 豚糞堆肥 300t 鶏糞堆肥 2,220t
④ 環境保全事業	・農ビ、農ポリ リサイクル処理助成 (事業継続) 一斉回収支援 2円/kg助成	令和元年度回収実績 329.12t <白3.8t 苦5.4t 早47.5t 追75.2t 厚107.3t 穂90t>
⑤ エゾシカ駆除事業	1)広域管内駆除(ハンター助成 2,000円/1頭) (各行政と連携した有害鳥獣駆除) 計画 白360 苦100 早165 追165 厚720 穂360 合計1,870頭 2)鳥獣被害防止対策 囲いわな 厚真支所 1カ所設置 設置規模～全周約100m ※厚真町震災復旧鹿柵設置 46.05km	令和元年度実績(助成頭数) 白360 苦100 早191 追98 厚620 穂360 計1,729頭 生産者、関係機関等協力により設置
⑥ 生活改善事業	人間ドック受診助成 1人目10,000円、2人目以降は5,000円を助成 計 画 白20 苦3 早26 追25 厚70 穂9 計153名	令和元年度実績 白24 早19 追18 厚67 穂7 計135戸 (H30年実績 合計131戸)
⑦ 営農サポート支援	JAとまこまい広域HP(ホームページ)に営農様式を掲載 1)営農計画書様式(令和2年度用) R1年12月末に掲載 2)農産物生産工程管理システム運用	
⑧ 雇用労働力確保 対策事業	1)農業人材派遣事業 人材派遣会社と連携した人材派遣対応 ・合同会社KANPRO ・株式会社セイショウ ・株式会社オープンループパートナーズ ・株式会社フルキャスト 2)外国人技能実習生受入事業 ISS北海道事業協同組合による実習生受入対応 穂別支所 8戸15名受入予定(ベトナム9名、中国6名) 3)無料職業紹介事業 広域管内近隣地域からの農業人材募集(ホクレン協力) 4)他企業との連携 中野自動車学校連携による農業体験受入	令和元年度派遣実績(利用農家) 早2件 追2件 厚6件 穂1件 計11件 令和元年度技能実習生受入実績 (受入実習生 14名:中国・ベトナム出身) (受入農家数 8戸:穂別地区) 令和元年度無料職業事業実績 (登録者11名:紹介農業者6件) 令和元年度中野自動車学校実績 早来地区1件:3名農業体験受入
⑨ もぎたて市	令和2年度事業 販売店:ホクレンショップ「沼ノ端店」、「しらかば店」、「苦小牧店」 「Aコープ厚真」、「くるもの社」、「あびら道の駅D51ステーション」など 販売計画 45,000千円 生産登録人数38名+2団体(厚真23名+1団体、早来2名、追分8名+1団体、穂別5名)	令和元年度実績 生産者登録数 40名+2団体 販売実績 42,302千円
⑩ 担い手研修会 (フロンティア塾)	令和2年度フロンティア塾 担い手を対象に農業経営力や栽培技術、幅広い知識を身につけるための研修会を開催 開催内容:栽培講習、先進地事例、外部研修会の幹旋等	※JAプランⅥの「担い手の確保育成対策」に係る取組の一環 (参考 令和元年度実施状況) 第1回 1/9 ①スマート農業の活用と今後の展望 第2回 1/17 ②組合員の事業承継研修会 第3回 2/18 ③施肥技術講習会No.1 2/19 ④施肥技術講習会No.2

項 目	内 容 等	備 考																																																																																							
⑪ スマート農業	ホクレンRTKシステム 令和2年4月1日より運用開始(全道システムに参加) ※既存利用者数 15件(アプリ登録とシステム説明 3月下旬予定) ※新規希望者等説明会(4月頃予定)【利用申込先:各支所を予定】 ※受信状況 設置箇所(本所)から直線距離で半径約40kmエリアで対応 (但し、防風林等の障害物がある場合や携帯電話の通話エリア外は対応出来ません。また、厚真本所(アンテナ設置)からの距離や場所により即位精度や受信時間に差が生じます) ※スマホ対応機種(Android4.0以上、iPhoneは対応不可) ※受信アンテナは停電対応としておりますが復旧に時間を要する場合があります。 利用料金 5,000円/台・年間(全道統一単価)	※厚真町よりRTKアンテナ等を無償譲渡 → 厚真本所3階にRTKアンテナを設置 利用1台につきIDとパスワードを発行																																																																																							
⑫ 畜産事業																																																																																									
○酪農関連	北海道酪農体質強化対策事業による助成 ・搾乳後継牛確保対策(予算額4,600千円) :乳牛導入保留助成1頭20千円を助成 ・優良後継牛(雌雄判別精液)確保対策(予算額700千円) :購入費の1/2以内、上限助成額3,000円を助成 *但し、令和2年度より本事業助成	令和元年度実績 苫30 早194 追8 厚68 計300頭 令和元年度実績(助成本数) 苫26 早177 追1 計204本																																																																																							
以下、農業振興基金より助成																																																																																									
○和牛関連	・和牛優良繁殖素牛保留、導入助成(予算額2,000千円) :和牛繁殖素牛の保留、導入助成として、1頭当たり20千円を助成 但し、100頭分を限度とし、多い場合は単価調整を行う ・黒毛和種繁殖牛群改良事業(新規予算額1,000千円) :ゲノミック評価に関わる費用助成として1頭当たり4,000円以内を助成	令和元年度実績(助成頭数) 白32 苫6 早34 追4 厚32 穂42 計150頭																																																																																							
○養豚関連	・養豚対策事業(予算額2,009千円) :ワクチン購入費等助成	令和元年度実績(助成頭数) 早13,749 厚9,451 計23,200頭																																																																																							
○酪農畜産共通	・草地更新種子助成(1,200千円) :草地更新に係る種子購入費の20%以内助成	令和元年度実績(助成対象面積) 白7 苫8.5 早83.5 厚9.3 穂11.3 追8 計127.6ha																																																																																							
⑬ 農業予算 (概算決定額)	○令和2年度の主な農業予算 R2農林水産予算要求額 23,109億円(R1年度予算額 23,108億円)※補正予算除く <table> <tr><td>水田活用の直接支払交付金</td><td>3,050億円</td><td>R1年当初 2,961億円</td></tr> <tr><td>経営所得安定対策</td><td>2,893億円</td><td>2,823億円</td></tr> <tr><td>収入保険制度の実施</td><td>211億円</td><td>206億円</td></tr> <tr><td>甘味資源作物生産支援対策</td><td>114億円</td><td>108億円</td></tr> <tr><td>野菜価格安定対策事業</td><td>155億円</td><td>157億円</td></tr> <tr><td>畜産・酪農経営安定対策</td><td>2,234億円</td><td>2,224億円</td></tr> <tr><td>畜産生産力・生産体制強化推進事業</td><td>9億円</td><td>14億円</td></tr> <tr><td>鳥獣被害防止総合対策交付金</td><td>102億円</td><td>104億円</td></tr> <tr><td>強い農業・担い手づくり総合支援交付金</td><td>230億円</td><td>230億円</td></tr> <tr><td>農業人材力強化総合支援事業</td><td>213億円</td><td>210億円</td></tr> <tr><td>6次産業化の推進</td><td>31億円</td><td>21億円</td></tr> <tr><td>農業農村整備事業</td><td>3,264億円</td><td>3,260億円</td></tr> <tr><td>農地中間管理機構等による担い手への農地集積・集約化</td><td>266億円</td><td>249億円</td></tr> <tr><td>スーパーL資金の金利負担軽減措置</td><td>40億円</td><td>40億円</td></tr> <tr><td>日本型直接支払の実施</td><td>772億円</td><td>772億円</td></tr> <tr><td>農林水産物・食品の政府一体となった輸出力強化</td><td>578億円</td><td>424億円</td></tr> <tr><td>スマート農業総合推進対策事業</td><td>15億円</td><td>5億円</td></tr> </table> ○令和元年度 経営所得安定対策等入金状況 <table> <tr><td>6/6 平成30年度 収入減少影響緩和交付金</td><td>98,387千円</td><td>(H30~10,376千円)</td></tr> <tr><td>8/30 令和元年度 畑作物の直接支払交付金(営農継続支払)</td><td>670,685千円</td><td>(H30~672,762千円)</td></tr> <tr><td>12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「麦」</td><td>570,256千円</td><td>(H30~89,191千円)</td></tr> <tr><td>12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「そば」</td><td>12,857千円</td><td>(H30~5,595千円)</td></tr> <tr><td>12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「なたね」</td><td>40,601千円</td><td>(H30~21,539千円)</td></tr> <tr><td>12/13 令和元年度 水田活用の直接支払交付金</td><td>742,421千円</td><td>(H30~725,739千円)</td></tr> <tr><td>12/13 令和元年度 産地交付金</td><td>681,344千円</td><td>(H30~638,160千円)</td></tr> <tr><td>12/20 令和元年度 水田活用の直接支払交付金</td><td>3,205千円</td><td></td></tr> <tr><td>12/26 令和元年度 畑作物の直接支払交付金 JA立替(大豆)</td><td>39,968千円</td><td>(H30~20,462千円)</td></tr> <tr><td>12/26 令和元年度 畑作物の直接支払交付金 JA立替(甜菜)</td><td>98,646千円</td><td>(H30~81,403千円)</td></tr> <tr><td>R2、3/中 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「大豆」「甜菜」</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3/中 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「大豆」「甜菜」JA立替戻し</td><td></td><td></td></tr> </table>	水田活用の直接支払交付金	3,050億円	R1年当初 2,961億円	経営所得安定対策	2,893億円	2,823億円	収入保険制度の実施	211億円	206億円	甘味資源作物生産支援対策	114億円	108億円	野菜価格安定対策事業	155億円	157億円	畜産・酪農経営安定対策	2,234億円	2,224億円	畜産生産力・生産体制強化推進事業	9億円	14億円	鳥獣被害防止総合対策交付金	102億円	104億円	強い農業・担い手づくり総合支援交付金	230億円	230億円	農業人材力強化総合支援事業	213億円	210億円	6次産業化の推進	31億円	21億円	農業農村整備事業	3,264億円	3,260億円	農地中間管理機構等による担い手への農地集積・集約化	266億円	249億円	スーパーL資金の金利負担軽減措置	40億円	40億円	日本型直接支払の実施	772億円	772億円	農林水産物・食品の政府一体となった輸出力強化	578億円	424億円	スマート農業総合推進対策事業	15億円	5億円	6/6 平成30年度 収入減少影響緩和交付金	98,387千円	(H30~10,376千円)	8/30 令和元年度 畑作物の直接支払交付金(営農継続支払)	670,685千円	(H30~672,762千円)	12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「麦」	570,256千円	(H30~89,191千円)	12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「そば」	12,857千円	(H30~5,595千円)	12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「なたね」	40,601千円	(H30~21,539千円)	12/13 令和元年度 水田活用の直接支払交付金	742,421千円	(H30~725,739千円)	12/13 令和元年度 産地交付金	681,344千円	(H30~638,160千円)	12/20 令和元年度 水田活用の直接支払交付金	3,205千円		12/26 令和元年度 畑作物の直接支払交付金 JA立替(大豆)	39,968千円	(H30~20,462千円)	12/26 令和元年度 畑作物の直接支払交付金 JA立替(甜菜)	98,646千円	(H30~81,403千円)	R2、3/中 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「大豆」「甜菜」			3/中 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「大豆」「甜菜」JA立替戻し			
水田活用の直接支払交付金	3,050億円	R1年当初 2,961億円																																																																																							
経営所得安定対策	2,893億円	2,823億円																																																																																							
収入保険制度の実施	211億円	206億円																																																																																							
甘味資源作物生産支援対策	114億円	108億円																																																																																							
野菜価格安定対策事業	155億円	157億円																																																																																							
畜産・酪農経営安定対策	2,234億円	2,224億円																																																																																							
畜産生産力・生産体制強化推進事業	9億円	14億円																																																																																							
鳥獣被害防止総合対策交付金	102億円	104億円																																																																																							
強い農業・担い手づくり総合支援交付金	230億円	230億円																																																																																							
農業人材力強化総合支援事業	213億円	210億円																																																																																							
6次産業化の推進	31億円	21億円																																																																																							
農業農村整備事業	3,264億円	3,260億円																																																																																							
農地中間管理機構等による担い手への農地集積・集約化	266億円	249億円																																																																																							
スーパーL資金の金利負担軽減措置	40億円	40億円																																																																																							
日本型直接支払の実施	772億円	772億円																																																																																							
農林水産物・食品の政府一体となった輸出力強化	578億円	424億円																																																																																							
スマート農業総合推進対策事業	15億円	5億円																																																																																							
6/6 平成30年度 収入減少影響緩和交付金	98,387千円	(H30~10,376千円)																																																																																							
8/30 令和元年度 畑作物の直接支払交付金(営農継続支払)	670,685千円	(H30~672,762千円)																																																																																							
12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「麦」	570,256千円	(H30~89,191千円)																																																																																							
12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「そば」	12,857千円	(H30~5,595千円)																																																																																							
12/10 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「なたね」	40,601千円	(H30~21,539千円)																																																																																							
12/13 令和元年度 水田活用の直接支払交付金	742,421千円	(H30~725,739千円)																																																																																							
12/13 令和元年度 産地交付金	681,344千円	(H30~638,160千円)																																																																																							
12/20 令和元年度 水田活用の直接支払交付金	3,205千円																																																																																								
12/26 令和元年度 畑作物の直接支払交付金 JA立替(大豆)	39,968千円	(H30~20,462千円)																																																																																							
12/26 令和元年度 畑作物の直接支払交付金 JA立替(甜菜)	98,646千円	(H30~81,403千円)																																																																																							
R2、3/中 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「大豆」「甜菜」																																																																																									
3/中 令和元年度 畑作物の直接支払交付金「大豆」「甜菜」JA立替戻し																																																																																									

令和2年4月から営業時間一覧表

		本所・厚真支所	上厚真事業所	早来支所	追分支所	穂別支所	白老支所	苫小牧支所	ホクレンジョブ 苫小牧店・沼ノ端店	生乳検査場	死亡牛処理
一般業務	平日	8:30～17:00	—	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00	8:45～17:00	8:45～17:00	—	持込 12:00まで	9:00～17:00
	土曜日	8:30～12:00	—	8:30～12:00	8:30～12:00	8:30～12:00	8:45～12:00	8:45～12:00	—	持込 10:00まで	9:00～12:00
金融業務 (平日のみ営業)	平日	9:00～16:00	—	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	—	4/28 (日) 休業 4/29 (水) 休業	9:00～12:00
4/29(水) 5/3(日)～5/6(水) 一般業務・金融業務とも休業											
A T M (祝日は休業)	平日	8:45～18:00	8:45～18:00	8:45～18:00	8:45～18:00	8:45～18:00	—	8:45～18:00	9:00～21:00	持込 12:00まで	
	土曜日	9:00～13:00	9:00～13:00	9:00～13:00	9:00～13:00	9:00～13:00	—	9:00～13:00	9:00～17:00	持込 12:00まで	
	日曜日	休業	休業	休業	休業	休業	—	休業	9:00～17:00	持込 12:00まで	
生産資材	平日	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00	8:30～17:00	8:45～17:00	—	セブンイレブン・ ローソンATM	休業	
	土曜日	8:30～12:00	8:30～12:00	8:30～12:00	8:30～12:00	8:30～12:00	8:45～12:00	—	取扱	休業	
	日曜日 祝日	(4/11～5/2臨時営業) 8:30～15:00 (4/12～5/6臨時営業) 8:30～15:00	—	—	—	(5/2臨時営業) 8:30～15:00 (5/3～5/6臨時営業) 8:30～15:00	(4/11臨時営業) 8:45～17:00 (4/12臨時営業) 8:45～17:00	—	平日8:00～22:00 土曜8:00～21:00 日曜8:00～21:00 祝日8:00～21:00	持込 12:00まで 休業	
農機車両 センター	平日	8:30～17:00	—	—	—	8:30～17:00	—	—	手数料無料 平日8:45～18:00 土曜9:00～14:00 上記以外 手数料110円		
	土曜日	8:30～12:00 (5/2～5/16臨時営業) 8:30～17:00 (4/29～5/17臨時営業) 8:30～17:00	—	—	—	8:30～12:00 (5/2～5/16臨時営業) 8:30～17:00 (4/29～5/17臨時営業) 8:30～17:00	—	—	—	4/26 (日) 休業 4/27 (月) 開市 4/28 (火) 開市 4/29 (水) 休市 4/30 (木) 開市	開市
給油所	平日	8:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	—	—	—	開市	開市
	土曜日	8:00～17:00 (5/3休業)	8:00～17:00 (5/3休業)	8:00～17:00 (5/3休業)	8:00～17:00 (5/3休業)	8:00～17:00 (5/3休業)	—	—	—	開市	休市
Aコープ	平日	9:00～19:00 (Aコープ折坂商店)	—	—	9:30～19:00	9:30～19:00	—	—	—	開市	開市
	土曜日	9:00～18:30	7:00～18:30	—	9:30～18:30	9:30～18:30	—	—	—	開市	開市
	祝日	9:00～17:00 (5/3休業)	7:00～18:30	—	9:30～17:00 (5/3休業)	9:30～17:00 (5/3休業)	—	—	—	開市	開市
日曜日	休業	8:00～16:00	—	—	休業	休業	—	—	—		